

## 医療情報の研究利用について

研究の課題名	認知症高齢者の点滴自己抜針対策～保護袖着用による予防の検討～
研究の責任者(当院)	5階病棟師長 中澤 咲子
研究の対象者	当院入院患者で同意を得て保護袖を着用した認知症ケア対象者6名。当病棟に勤務する看護師24名。
研究の目的	認知症ケア対象者が、保護袖を着用することで点滴自己抜針予防に効果があるのかを検証する。
調査対象データ該当期間	令和5年7月1日～令和5年9月14日
研究の方法 (使用する情報・試料)	研究期間内の認知症ケア対象者6名の年齢、性別、自己抜針の有無とその状況。保護袖を作成し着用していただいた。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	代表電話:0134-24-0325 倫理委員会事務局
備考	研究に同意しないこと又は同意を撤回することによって不利益な取扱いを受けることはありません。  個人の情報として今までの検査結果を開示することは可能です。請求人は原則的に協力者本人とし、本人以外からの請求の場合本人直筆の委任状が必要になります。開示を希望する場合、上記の問合せ先までご連絡ください。

